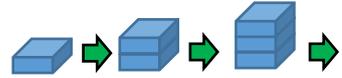


【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。

<学習内容> ◆ 2つの量の変わり方(教科書 37 ページ～)

前回、たて4cm、横5cmの直方体を積み上げていきました。高さにもなって、体積はどのように変わったかな。



高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 (cm ³)							

たてと横の長さが決まっているとき、直方体の体積は高さに している！

※表や□に当てはまる数や言葉を書こう。



ともなって変わる数は見つかったけど、いつもかわらない数はないのかな。

いつも変わらない数にも着目して、伴って変わる2つの量に関係を式に表してみよう。

体積の値は高さの値の何倍かな。

倍

※表をたてに見てみると見えてくるよ！この数はいつも変わらないね！

高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 (cm ³)	<input type="text"/>						

高さを○cm、体積を△cm³ として、○と△の関係を式に表そう。

式

※高さと体積に数を入れると、

1	×	20	=	20
2	×	20	=	40
3	×	20	=	60

となっているね。

○と△に変えて考えると…！

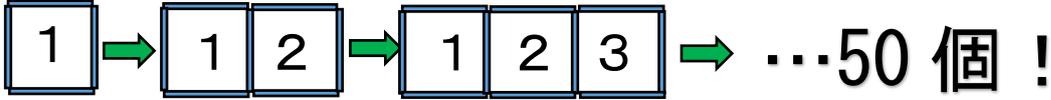
体積が1000cm³ のときの、高さは何cmになるかな。

※答えを考えるための式など、自由に使ってね。

答え

教科書 38 ページにある、㊷㊸㊹㊺の、伴って変わる2つの量はどんな式で表せられるかな。教科書に式と表の中の数を書いてみよう！

前回ストローで正方形を作りました。
正方形の数にともなって、ストローの本数が変わったね。



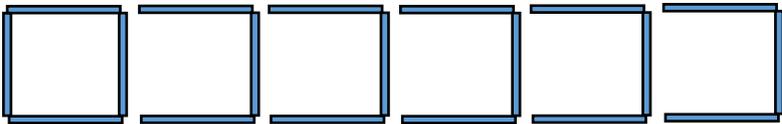
正方形を 50 個作るには、ストローは何本必要でしょうか。

いきな 50 個で考えるのは大変だね。まずは 5 個の場合で考えてみよう。

<自分の考え（5 個の場合→50 だったら…も考えよう）>

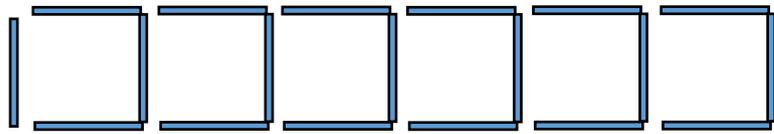
正方形の数○(個)	1	2	3	4	5	
ストローの本数△(本)	4					

こんな式で考えた人がいたよ。 $4 + 3 \times 5 = 19$ 。
ストローをどのように見て考えた式だろう。



※式の 4 はこの図のどこかな？○で囲んでみよう。4 が見えたら、 3×5 を探して、同じように○で囲んでみよう！

ストローを下のように見て、違う式で考えた人がいたよ。どんな式か考えよう。



※同じ形になっているストローに着目して、それを数字に直して式にしよう。

式

※5 個のときに考えた式をうまく使って、50 個の場合を考えてみよう。

では、「50 個のときだったら」を考えよう。

式

答え

※ここまでの学習の振り返りを、余白や紙のうらに書けるといいですね。

<保護者による関わり方のポイント> ◆体積(教科書 37 ページ～)

- ・ともなって変わる量を、式に表すことよさを感じていくことを大切にします。
- また、5 年生以降は、表や図と式をつなげてとらえる力が大切になります。

札幌市教育委員会（小学校 6月8日～6月12日分）